

# 保護者・地域のみなさまへ

## ～牛窓中学校部活動の在り方に関する方針について～

生徒の運動習慣の二極化や、文化活動に取り組む環境の地域による違い等、部活動への参加の仕方も多様化しています。将来において、部活動を持続可能なものとするため、生徒のニーズに応じた活動を行うことができるよう、部活動の抜本的改革に取り組む必要があるため、「牛窓中学校部活動の在り方に関する方針」を作成しました。

### これからの部活動が目指す姿

次の視点を重視して、部活動が多様かつ最適な形で実施されることを目指します。

- **知・徳・体のバランスのとれた健全な成長につながる活動**
  - ・生徒が豊かなスポーツライフを実現する資質と能力を育む基盤
- **科学的トレーニングの積極的な導入等**
  - ・短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動
  - ・過度の練習によるスポーツ障害・外傷等のリスク軽減や生徒のバーンアウトの防止など
- **主体的・対話的で深い学びの場**
  - ・生徒自ら目標や課題を設定し、解決に向けて仲間と共に考え、判断し、実践する自立した活動
  - ・限られた活動時間で工夫して練習できる資質・能力の育成
- **適切な運営のための体制整備**
  - ・公務全体の効率的・効果的な実施に鑑みた部活動顧問の設定
  - ・生徒と向き合う時間の確保とワークライフバランスの実現

### 生徒にとって望ましい部活動環境の構築

#### 本方針の内容（一部抜粋）

- 適切な休養日等の設定
    - 〈休養日〉 週当たり2日以上。 ※平日は少なくとも1日、土日は少なくとも1日以上を休養日とする。
    - 〈活動時間〉 長くとも平日2時間程度、休業日3時間程度。
    - 〈オフシーズン〉 長期休業中は、ある程度長期の休養期間を設ける。
- 活動時間・・・「部活動全体の時間から、移動、準備、片付けを除いた時間」
  - 朝練習・・・1日の活動時間に含む。

#### ■ 保護者・地域のみなさまへのお願い

学校と保護者・地域は、共に子どもの健全な成長のための教育の充実を支援するパートナーです。部活動以外にも、休日や放課後の時間の使い方(読書や家庭学習、趣味や手伝い等)を生徒自身に考えさせ、自主性を育てましょう。

